

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/03/06

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.82	0.07
JPY/THB	0.2387	0.0012
USD/JPY	150.05	-0.48
EUR/THB	38.89	0.07
EUR/USD	1.0857	0.0001
USD/CNH	7.212	0.002
SGD/THB	26.67	0.06
AUD/THB	23.30	0.03
USD/INR	82.90	0.00
USD Index	103.80	-0.03

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.243	-0.006
10Y (THB)	2.547	-0.010
5Y (USD)	4.145	-0.058
10Y (USD)	4.153	-0.061

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,141.9	15.6
WTI (Oil)	78.15	-0.59
Copper	8,491.5	-51.0

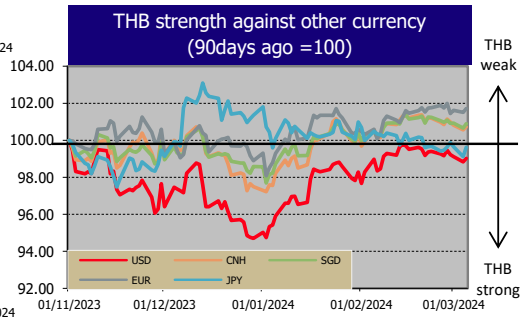
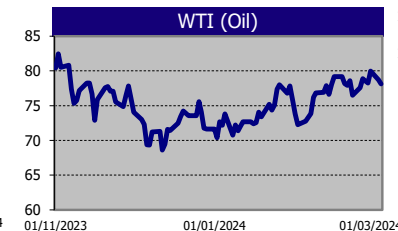
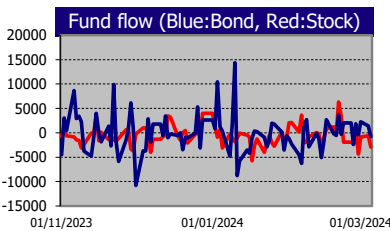
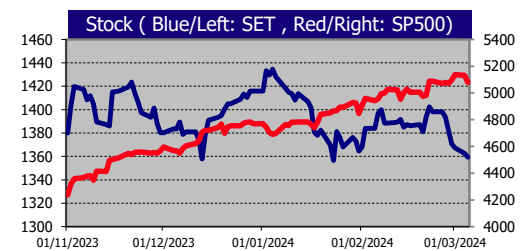
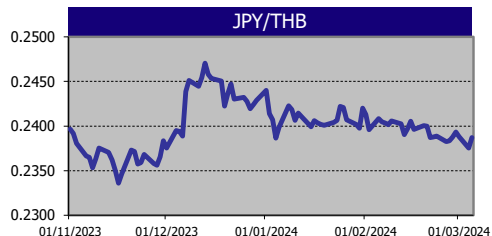
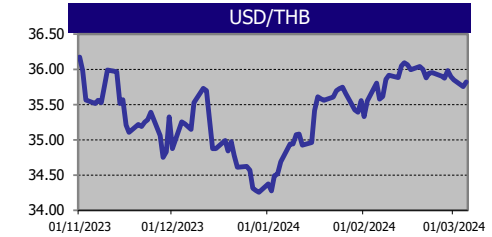
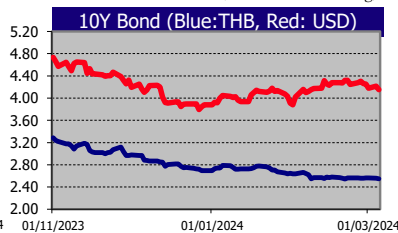
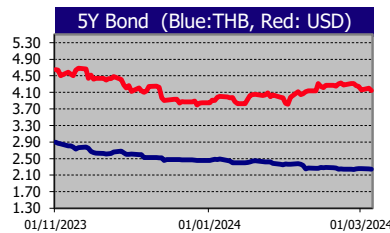
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,359.26	-3.33
NIKKEI (JP)	40,097.63	-11.60
DOW (US)	38,585.19	-404.64
S&P500 (US)	5,078.65	-52.30
SHCOMP (CN)	3,047.79	8.49
DAX(GER)	17,698.40	-17.77

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,918)	-2334.7
Bond net flow	(808)	-2205.2

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパート

昨日のドルパートは小幅に反発。35パート台後半で取引を開始。タイ2月CPIが引き続きデシインフレ基調を維持するとの事前予想から、発表前からパート売りが優勢。同指標はヘッドラインが▲0.77%と予想及び前回分よりマイナス幅を縮小したが、5か月連続マイナス。コアも伸びが縮小したため、再びタイ中銀への利下げ圧力がかかるとの思惑により正午過ぎに同日高値を付けた。バンコク時間終盤には上げ幅を縮小し、米経済指標の弱い結果が確認されると、弱い指標への懸念と米金利低下が交錯して上下に動いたものの、方向感出ずに35.82とわずかに前日比パート安で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。150円台半ばで取引を開始。東京市場オープン前に発表された東京2月CPIは日銀目標である2%を超えながらも、ほぼインラインで大きなインパクト無し。そのまま150円台半ばで方向感に欠ける動きとなった。海外時間、米2月非製造業景況指数が前週の製造業に続いて弱く、特に雇用指数の低下が目立った。また、1月耐久財受注も予想に届かず、米金利が低下してドル円も下落。一時149円台後半まで下げた後は150円を挟んで推移し、150.06で終えた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日発表されたタイのCPIは、ヘッドラインが5か月連続で前年比マイナスとなりましたが、先月よりも下げ幅を若干縮めてきておりパート市場へのインパクトは限定的なものとなりました。政府の燃料費等への補助金がマイナスの一番の要因として挙げており、一部の補助期間が終了する5月からインフレは上昇する見込みを示しています。政府補助というノイズが入った状態のインフレを以てBOTが金融政策を判断するのは難しく、経済が極端に悪化しない限りは米国(Fed)等の動きを見ながら利下げ時期を探るということになると思われます。政府は補助期間を延長する可能性もあり、そうすると実態経済を反映しないCPIが継続することになるため政策の判断材料としての重要性が低下してしまうのではないかと懸念するところです。(塩谷)